

# 法蔵

寺報 法蔵  
平成27年十夜号  
発行 長田善生  
日光市大桑町270  
TEL(21)8220  
浄土宗 法蔵寺  
開創 627年

## ご先祖様からの 頂きもの



暑さ寒さも彼岸までといいますが、秋のお彼岸が過ぎ、朝晩が日に日に肌寒くなってきました。体調管理が難しい季節です。

さて先日、台風十八号の影響で、栃木県・茨城県・宮城県では大変な被害がでました。茨城県ではいまでも復旧のめどが立たず、避難所生活をされている方がいると聞きます。一日も早い復旧が待たれます。

法蔵寺周辺の田んぼや畑でも先ごろ収穫の時期を迎えました。収穫された農作物は私たちの命を保つ食料になります。その大切な作物が、大自然の機嫌次第で左右される事に、はかなさ

と難しさを感じます。それゆえ、できた作物は大変有りがたく頂かなければなりません。

今ほど技術が発達していなかった私たちの先祖さま方は、おそらく今以上に大変な苦勞をされたことでしょう。あらためて感謝しましょう。

\*\*\* \*\* \*

私たちが先祖さまから頂いたものはたくさんあります。かけがえのない『いのち』もそうです。その命を粗末に扱ったら、ご先祖さまはどんなに悲しむことでしょう。

『いのち』を粗末にする？

自ら命を絶つ人は年間二万五

幸せってなに？ 法話  
法蔵寺の歴史・境内を舗装  
十夜案内・葉のはなし告知  
秋の雅楽案内・除夜の鐘案内  
よくある質問・住職予定

一面 二面 三面 四面

千人を超えます。いろいろな事情があるうかと思えますが残念なことです。しかしそれだけが粗末ではありません。せっかく与えられた人生を幸せに、有意義に過ごせないことも粗末と言えるでしょう。

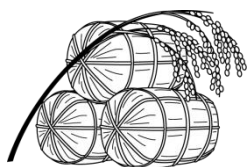
\*\*\* \*\* \*

仏教では、人の役に立つことを幸せといえます。人から『ありがとう』と言われることです。『ありがとう』はお金をかける以上に心を満たしてくれます。ご先祖さまは、私たちが幸せになること、幸せな人生を送ることを願っています。

人に感謝される日々を重ね、

幸せを感じる人生を歩みたいも

のです。



## お十夜

### ◎十夜法要

十一月八日(日)

午後一時～

☆参列者みなんで、無病息災・諸願成就をねがい『百万遍大数珠』を回します。

参加自由です。滅多に触ることが出来ない大きい数珠をみんなで見せましょう！

お数珠練り参加者には念珠プレスレットを記念にお授けします。(参加無料)

### ☆お十夜説法

十二時半～本堂にて

「上手な薬との付き合い方」

～心と体を健康に！～

話：当山副住職(薬剤師)

お問い合わせ

☎〇二八八―二一八三二〇